

# 仕事本位テレスコクレーン。新誕生。 新型CCH500Tが、基礎工事を制す。

最大ブーム長 **34.4m**

ウインチ最高速度 **100m/min**

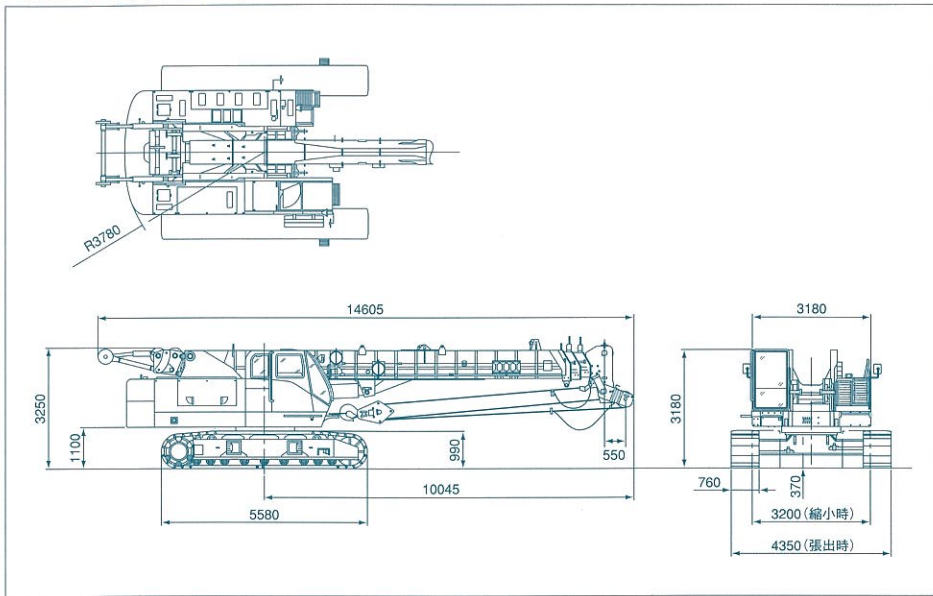


## CCH 500T

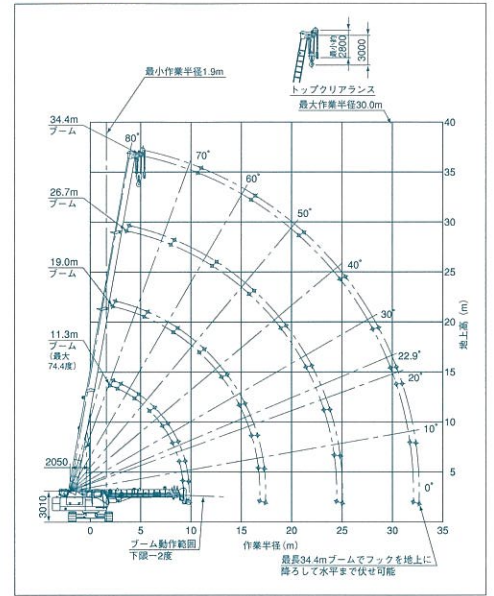
最大つり上げ荷重50ton

- ▶ **作業段取りがスピーディでスムーズ**  
 カウンタウェイト自力脱着装置（オプション）の搭載で、分解・組立が容易。  
 ペンダントタイプのリモコン操作のため、従来のような運転席での操作は不要。
- ▶ **IHI先進の油圧システムによる確実な複合操作**  
 ブームの伸縮・起伏と他の操作を独立させて制御、確実な複合操作を実現。  
 旋回レバーにグリップ式スロットルがついており、正確なイン칭ング作業に威力を発揮。
- ▶ **視界の向上と低重心設計**  
 機械室キャブの高さを低く抑え、後方・側方の視界性を向上した低重心設計。  
 後端旋回半径はクラス最小、狭い現場での作業も安心して行えます。
- ▶ **多機能・最新型モーメントリミッタ**  
 設定画面の他に荷重・外形図、荷重曲線、定格総荷重表の画面が切換可能。  
 分かりやすいディスプレイに加え、音声メッセージを装備。
- ▶ **パワフルなウインチを搭載**  
 65tクラスと同等のウインチを採用。掘削作業も余裕で行えるパワフル設計。  
 ドラムシェルはワイヤー径に合わせた交換タイプ、ワイヤーが長持ちします。
- ▶ **多種多様な作業用途に対応**  
 油圧動力取り出しを標準装備。第3ドラムを搭載可能（オプション）。

■ 外形寸法図 (単位:mm)



■ 作業範囲図



■ クレーン定格総荷重表 (15.7tカウンタウェイト、クローラ張り出し) 単位:tf

主ジブ長 (m)	11.3		19.0		26.7		34.4	
作業半径 (m)	荷重	主ジブ角	荷重	主ジブ角	荷重	主ジブ角	荷重	主ジブ角
1.9	50.00	74.4						
2.2	50.00	72.5	30.00	79.9				
3.0	50.00	68.4	30.00	77.5				
3.5	50.00	65.5	30.00	75.9	3.55m×22.00	79.9		
4.0	46.40	62.6	30.00	74.3	22.00	79.0		
4.5	42.00	59.5	30.00	72.7	22.00	77.9		
5.0	36.35	56.4	30.00	71.1	22.00	76.7	4.9m×12.00	79.9
5.5	30.85	53.1	30.00	69.5	5.9m×22.00	74.7	12.00	78.9
6.0	26.65	49.6	26.60	67.8	21.70	74.5	12.00	78.1
6.5	23.35	45.9	23.35	66.2	20.35	73.4	12.00	77.2
7.0	20.60	41.9	20.65	64.5	18.95	72.2	12.00	76.3
8.0	15.80	32.4	16.60	61.0	16.15	69.9	8.7m×12.00	73.4
9.0	11.40	17.8	13.75	57.4	13.75	67.6	11.65	72.9
10.0	9.25m×10.30	0.0	11.55	53.6	11.55	65.2	10.45	71.1
12.0			8.50	45.3	8.50	60.3	8.45	67.5
14.0			6.40	35.3	6.40	55.1	6.85	63.8
16.0			4.85	21.3	4.95	49.5	5.55	60.0
18.0			16.95m×4.10	0.0	3.70	43.4	4.55	56.0
20.0					2.70	36.4	3.55	51.7
22.0					1.85	27.9	2.70	47.3
24.0					1.15	14.9	2.00	42.4
26.0					24.65m×0.95	0.0	1.45	37.0
28.0							0.95	30.8
30.0							0.55	22.9

■ 概略仕様

<b>本体性能</b>	
最大つり上げ荷重×作業半径	50.0tf×3.5m
地上最大揚程	33.0m
ブーム長さ	11.3~34.4m (4段)
主補ウィンチ巻上・巻下ロープ速度	100/70m/min・50/35m/min
第3ウィンチ巻上・巻下ロープ速度 (オプション)	60m/min*
ブーム起し速度	-2°~80°/60sec
ブーム伸し速度	11.3~34.4m/125sec
旋回速度	2.4min <sup>-1</sup> (2.4rpm)
走行速度	2.0/1.4km/h
登坂能力	40% (22°)
<b>本体構造</b>	
操作方式	油圧
駆動方式	油圧
油圧ポンプ	アキシャルピストンポンプ×3、ギアポンプ×3
全装備質量	55.5t
平均接地圧	66kPa (0.67kgf/cm <sup>2</sup> )
<b>エンジン性能</b>	
型式	日野J08C-UD
定格出力	174kW/2100min <sup>-1</sup> (236PS/rpm)
燃焼室形式	直接噴射式ディーゼル
<b>油圧動力装置</b>	
油圧PTO	24.5MPa (250kgf/cm <sup>2</sup> )×240L/min 15.7MPa (160kgf/cm <sup>2</sup> )×460L/min 最大29.4MPa (300kgf/cm <sup>2</sup> )まで対応可能

注)\*マークの数値は負荷により変化します。  
本表の単位は国際単位系によるSI単位表示です。( )内は従来の単位表示を併記したものです。

クレーン定格荷重表 注意事項

- 上記定格総荷重は水平堅土上における全旋回、転倒荷重の78%以内、前方安定度1.15以上の値です。
- 実際に吊り上げ得る荷重は、本表の値からフック等の吊具の重量を差し引いた値です。  
50tフック: 0.49t      6tフック: 0.12t
- 定格総荷重はワイヤロープの掛数により下記のように制限されます。

6.0tまで	1条掛	25.0tまで	5条掛	45.0tまで	9条掛
12.0tまで	2条掛	30.0tまで	6条掛	50.0tまで	10条掛
16.5tまで	3条掛	35.0tまで	7条掛		
22.0tまで	4条掛	40.0tまで	8条掛		

- トップシーブの吊り上げ荷重は次のように決定してください。

1. 主ジブの長さと同じ値とします。但し、最大吊り上げ荷重は6tを超えてはなりません。
2. 作業半径とは、旋回中心からフック位置までの水平距離をいいます。
3. 主、補フックを装備し主、補いずれかで作業をする時の実際に吊り上げ得る荷重は、主、補フックの合計重量を差し引いた値です。
4. 主ジブ長さにおけるワイヤロープの掛数は下表とします。

主ジブ長さ (m)	11.3	19.0	26.7	34.4	トップシーブ
巻掛本数 (系)	10	6	4	4	1

- このクレーンを操作するためには、移動式クレーン運転士免許が必要です。また、玉掛け作業を行う人は玉掛け技能講習修了証が必要です。
- 掲載の図は、カタログ用に作図したものであり、実物とは異なる場合があります。また、本仕様は予告なく変更することがあります。

IHI 石川島建機株式会社

特約店

東京本部 東京都大田区西蒲田8-4-4 (岸東海ビル) 〒144-8577 電話(03)5714-8822  
 北海道支店 (011) 281-3061  富山営業所 (076) 432-3200  
 東北支店 (022) 288-2100  関西支店 (06) 6387-4674  
 甲信越営業所 (0263) 26-1822  広島営業所 (082) 295-9930  
 中部支店 (052) 853-6811  九州支店 (092) 503-1855  
 静岡営業所 (054) 287-1911

<http://www.ih-kenki.co.jp/>

